

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	被爆70年記念事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	時津町	総務部 企画財政課	佐藤 勉	095-882-2211(内433)
事業期間	開始年	平成27年4月8日 (1年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日) 27年4月8日 (完了日) 27年8月9日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(株)NBCソシア		江頭 正博	095-826-5304
	(委託内容) 被爆70年記念式典業務委託 8月9日に実施した記念式典の進行及び設置運営委託。			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	地域コミュニティを形成する町民(3世代)		高齢化の急速な進行により、コミュニティの希薄化が指摘される中、被爆70年という節目にあたり、事業所・学校・地域住民と連携し、一連の記念事業を通して「平和への思いや地域のつながり」を共有できる機会を提供することにより、更なる地域の活性化につなげたい。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	コミュニティ活性化に際して、被爆70年という節目の年に、一連の事業を通して「発信」「継承」「連携」の3つのキーワードをもとに事業を展開し、結果として「地域のつながりの強化を図るべく以下の事業を実施した。 [発信事業] 8月9日の長崎原爆の日に「被爆70年記念式典」を実施するとともに、原爆パネル展の実施や、町が今まで行ってきた平和事業についてまとめたリーフレット(日本語版・英語版)を作成し全世帯に配布を行った。 [継承事業] 次世代を担う子供たちを対象として、小中学校への出前講座を実施し、被爆体験紙芝居や朗読を用いて分かりやすく伝えることを主眼として事業を実施した。 [連携事業] 長崎原爆被爆者の会との連携による「被爆講演会」の実施や、地区のコミュニティを構成する自治会や企業、学校との連携による「平和のメッセージ」の作成や「平和のアンケート」を実施した。			
開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	地区行事などへの参加意識が希薄になる中、親子2代と孫まで含めた3世代を巻き込み、「平和」という世代を超えて共有できるキーワードのもと、被爆70年の節目の年に一連の事業を行うことにより、地域間交流や地域の活性化を図りたいという背景があった。			
(経緯・現状)				
毎年、平和に関する事業等は行ってきたが、外部への発信や、次世代への継承についての取り組みが希薄だったため、事業の開始にあたっては、地域とのコミュニケーションを重視し、学校自治会、企業、関係機関と協議を重ねたうえで企画運営を行った経緯があった。				

事業実績シート

2 実績結果

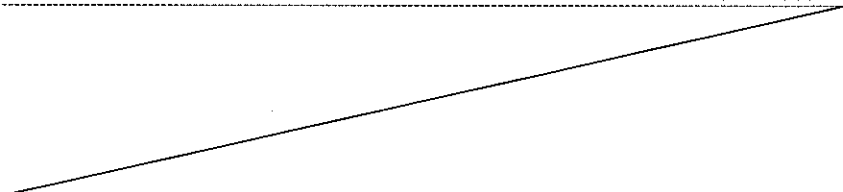
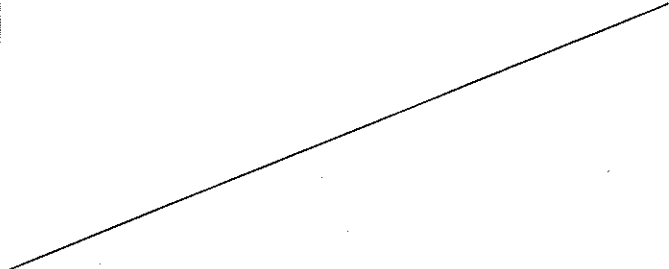
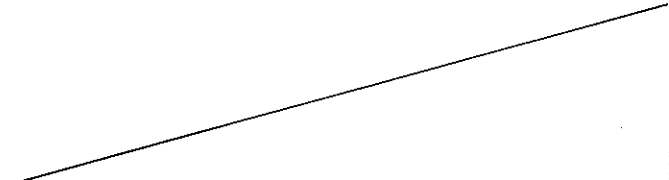
事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費(円)		67,975円	52,836円	3,749,626円				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金			1,874,813円				
	一般財源	67,975円	52,836円	1,874,813円				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	平和関連事業の延べ参加者数	年度における平和関連事業に直接関わった人数	人	目標	400人	400人	1,200人
					実績	300人	100人	1,300人
				目標達成率(%)	75%	25%	108.3%	
	②	若年層(小中学生)への継承・出前講座による「被爆体験の朗読、平和の紙芝居」の実施	学校との連携による、町内小中学校全生徒の参画		目標	200人	200人	2,000人
					実績	100	台風の為 0人	2,600人
目標達成率(%)				50%	0%	130%		

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		<div style="text-align: center;"> 必需(+) 私益(-) 公益(+) 選択(-) </div>
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等) 被爆地長崎の近隣町として、平和の発信及び事業の継続については必要不可欠であることから、廃止や休止についての選択肢はなく、今後も町が発信元となり、地域コミュニティと連携し取り組んでいく事項である。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		目標参加人数の 3,200 名に対し、3,900 名の参加(122%)を得ることができた。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある 実施予定 期 日	(工夫の内容・工夫の余地がない理由) 地域のコミュニティの活性化は、一過性ではなく継続することが必要であり、平和事業や様々な協働を通して、活性化されるものとする。		
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない			
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
	<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難			

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	平和式典や原爆パネル展、各学校への出前講座などについては、規模の縮小は伴うものの、継続して実施していく。				